



特集

飯田(ここ)で育ってよかった・
育ててよかったと実感できるまちを目指して

冬の寒さもへっちゃら!!

【上郷西保育園】

みんな元気に、はいチーズ!
かわいい笑顔を見せてくれました。

保存版

水道管の冬支度

冬の冷え込みが厳しく、氷点下になると水道管が凍ったり破裂することがあります。

給水装置（配水管の取り出し部から宅内配管）はお客様ご自身で管理していただく物となります。

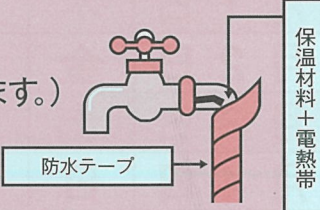
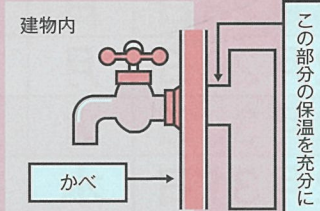
早めに点検し、水道管を凍結から守りましょう。

注意!! 水道管が凍結しやすい時期です!!

- 屋外で露出（むきだし）になっている管
- 風あたりの強い場所にある管
- 建物の北側や、太陽の光が当たらない場所の管
- 水道メーターとその前後の管

凍結を防ぐ方法

- むきだしになっている水道管は、発泡スチロール製の保温材などで保温してください。
- 加温式（電熱式）凍結防止器を利用すると効果的です。
また、凍結防止器が正常に機能しているか確認してください。
- 夜間、あるいは外出などで長時間水を使わないときは、不凍栓で水を抜いてください。（長期間お留守にする際は、水道の閉栓をおすすめします。）
- 特に寒さが厳しい夜や、寒さが続く場合は、少量の水を出しておく効果があります。 ※ただし水道料金がかかります。
- メーターボックスの位置を把握し、ボックス内の保温をしましょう。
発泡スチロールや布切れなどを、ぬれないようビニール袋に詰めて、メーターボックス内に入れてください。
※検針時に水道メーターが読めるように詰めてください。



もしも凍結してしまったときは…

◎まずはご自身で

部屋を暖めたり、むきだしの状態の管（保温材などは取り外す）や、蛇口などにタオルを巻きつけ、上からぬるま湯をゆっくりかけてください。

（熱湯は使用しないでください。水道管が破裂する場合があります。）

◎それでもだめな場合は

まずは建物・水道設備を施工した業者へご連絡ください。

休日・夜間で施工した業者に連絡が取れない場合は、裏面の水道修理工番店にご相談ください。

※なお凍結が多発した場合には、迅速に対応できないことがあります。



凍結による修理費はお客様のご負担です

故障修理は、お客様から直接業者にご相談ください。

また、水道メーターが凍結により破損した時は、お客様に費用を負担していただく場合があります。

もしもの時の連絡先

業者名:

電話番号: